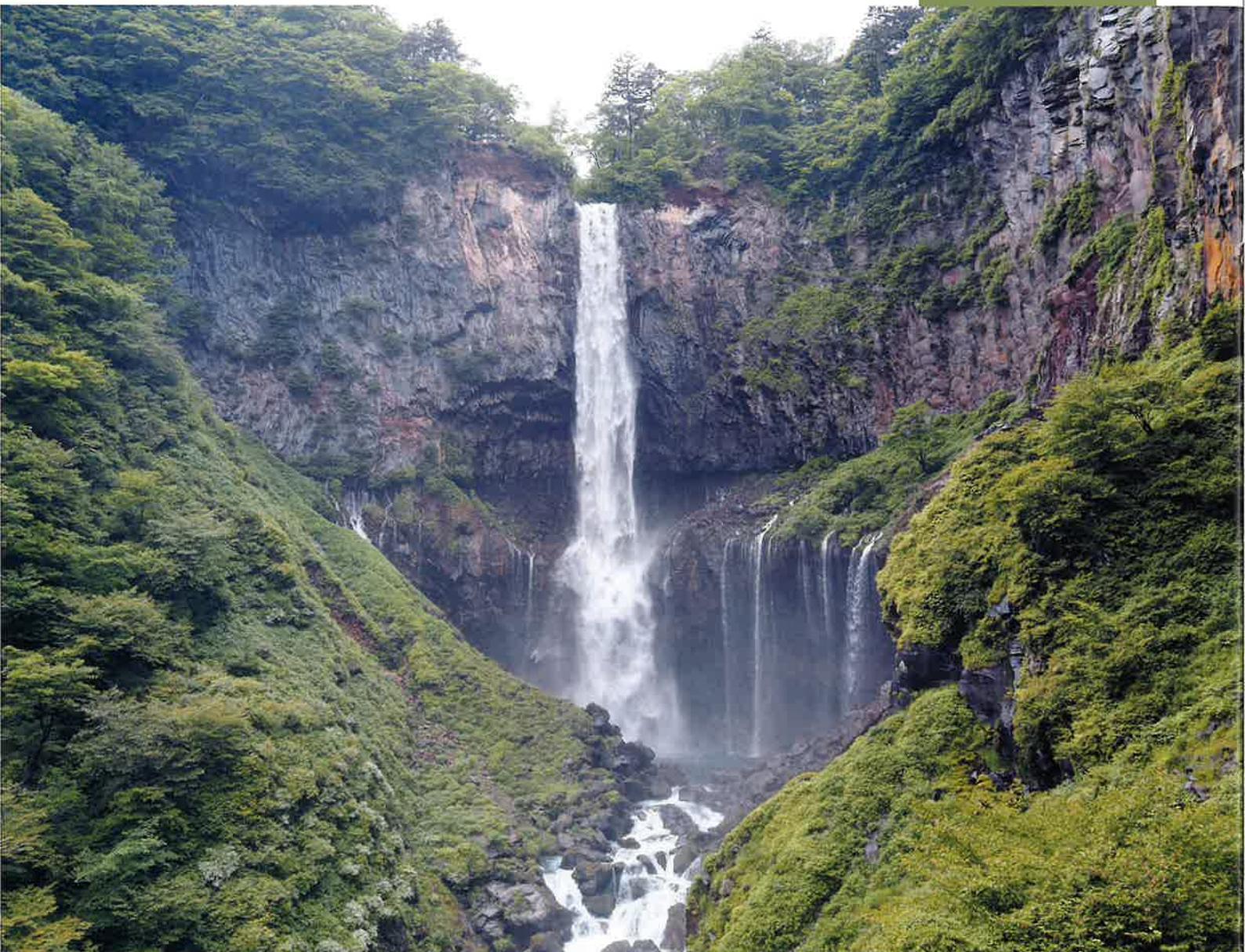


特集 — すてきな人たち — 株式会社コーミン 入江 智子 さん



日本三大名瀑 滝 華厳の滝(日光)

contents

- 01 特集1 税務トップ対談 平澤署長 vs 田中会長
- 03 特集2 ふるさと人物紀行 — すてきな人たち —
株式会社コーミン 入江智子さん
- 05 らうんじ(自分にとってのサスティナビリティ)新屋浩樹さん
- 06 門真税務署職員一覧
- 07 税だより(電子納稅証明書(PDF)がさらに便利に!)
- 08 税だより(納稅証明書の便利な請求&受け取り方法!!)
- 09 税だより(府税事務所からのお知らせ)
- 10 TOP企業に聞く(株式会社オオヨドコーポレーション)
- 11 名所どころどころ(アクティブ・スクエア・大東)
- 12 管内味めぐり(フレンチバルZELCOVA CAFE)
- 13 コラム(北山顯一氏)・寄稿(木俣肇氏)
- 14 部会だより

～これからも地域と歩む 魅力ある協会に～



税と繁栄

題字は田中会長筆

門真納稅協会

検索

<http://www.nk-net.co.jp/kadoma/>

特集1 稅務TOP対談



税金の使われ方について 国民の関心が高まっています。それぞれの立場から「意見をお伺いしたいのですが。
平澤署長 私どもの広報は、国税当局と納税者の方々との双方向のコミュニケーションを通じて、申告納税制度の下「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」ことを目的として行っております。このため、納税

助成金等収入の減少により、協会財源が減少しており、今後、事業活動や運営費用の効率化など抜本的な見直しが迫られているのも実情です。また、世の中の変化が速く構造改革が進む中、納税協会もその波に遅れることなく、協会活動の中長期取り組み、効率的運用等の諸課題につきましても、現実を直視し、協会の健全化の為に一歩ずつ推進していきたいと考えております。

特に、税に対する国民の関心の高い中、税に関する公益法人として、税知識の普及、適正な申告納税制度の推進を図るため、改正税法説明会や、税理士による税金のご相談など、公益性の高い事業を幅広く進めて参ります。

田中会長 納税協会の事業活動を行う上で、広報活動は大変重要だと考えています。私どももいたしましては、皆様方とこれまで以上に連携を強固なものにして、適正な申告納税の推進と納税道義の高揚を図り、課された使命を果たしていくためと考えていますので、引き続き、税務行政の良き理解者として、一層の御支援を賜りますようお願いいたします。

務を自発的かつ適正に履行いただくためにも、申告、申請、納税等の税に関する手続についての情報の提供は非常に重要であると考えています。

また、国の基本となる租税の意義や役割が正しく理解され、学校教育の中で租税教育の充実が図られるよう、環境整備や支援を行っています。

門真納税協会の会員の皆様方は、この1年間、新型コロナウイルス感染症の影響も残る中でも、「税と繁栄」の発行をはじめ、Webを活用した研修会・説明会の開催や市民祭りへの参加、税を考える週間における、まちかどコンサートやふれあいコンサートの開催等、地域に密着した幅広い広報活動のほか、租税教室への講師派遣等、我が国の次

松吉部会長 最後に **田中会長** のご趣味や人生訓などございましたらお聞かせ下さい。

も果たせることだと思います。このような事業活動を展開していくうえで、財政基盤の確立、組織強化は不可欠なものとなります。そのためにもコロナからの経済活動が回復の兆しのこの期に、各地区副会長を中心として会員増強活動を積極的に推進していくべき、活性化を計っていきたいと思います。

化学肥料や農薬に頼らない有機栽培で育てています。虫や雑草の処理、肥料選びから施し方まで管理が大変な部分も多いですが、育てる愉しみ、収穫する喜び、そして何より自分で作った野菜を家族や近所の方と分かち合う体験は何事にも代えがたいものです。日光を浴びながら自然に触れていると、よいリフレッシュになります。



門真税務署長 平澤 裕紀子

公益社団法人門真納税協会 会長 田中政男

松吉部会長 お二人には公務「多忙の中ご出席頂きありがとうございます。平澤署長様は昨年着任され2年目となります1年間を振り返り、税務行政の抱負など忌憚のないお話をお聞かせください。

平澤署長 門真税務署長として2年目を迎えることとなりました。門真納税協会の会員の皆様方と、引き続きご一緒できることを大変うれしく思つております。どうかこれからもよろしくお願いいたします。また、門真納税協会の会員の皆様方は、日頃から税務行政に対しまして、深い御理解と格別の御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、税務行政を取り巻く環境は、経済社会のグローバル化・デジタル化の進展等により大きく変化しています。このような状況下におきましても、国税庁としては、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という使命を果たしていく必要があります。このため、本年6月に、「一昨年公表した「税務行政の将来像2.0」を改定した「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション」「税務行政の将来像2023-」を公表し、税務行政のDXを更に進めしていくこととしました。「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」という将来像に向けて、e-Tax等の利便性向上や相談チャネルの充実など、納税者目線に立つて、納税者サービスを括的に見直すこととしています。税務行政のDXにつながるものとして私どもは税務手続のオンライン(e-Tax)利用率の引上げに向けた取組を行っています。具体的には「自宅からのe-Tax」「キヤツシユレス納付」、「納税証明書」のオンライン請求」があげられますが、

松吉部会長 総会として田中会長におかれましては、この5月に第11代会長に就任されました。一月余りではござりますが協会活動と運営への抱負をお願いします。

これらの利用率の引上げに加えて「法人税申告における添付書類を含めたe-Tax」と「相続税申告におけるe-Tax」の利用拡大についても更に進めていくこととしています。

また、本年10月には、消費税のインボイス制度が開始されます。制度の円滑な実施に向けて、事業者の皆様に必要な情報をお届けするとともに、個別相談への対応等、個々の事業者の皆様に寄り添った一層丁寧な周知広報に取り組んでいきたいと考えています。

さらに、電子帳簿保存法の改正により令和6年1月からは、電子データでやりとりした請求書・領収書等を電子データのまま保存する必要があります。こちらも、事業者の皆様に一定の影響が生じることから、積極的に周知・広報を行つてまいります。

しかししながら、これらを遂行する上で、私どもの力だけではなし得ないところもございますので皆様方には、今後とも、より一層の御理解と御協力を賜り、ますよう、お願い申し上げます。



morneiki



もりねき住宅の以前の姿と現在の様子

2021年3月「morneiki」がオープン。名前の由来は、近くの飯盛山の「森」と河内弁で「近く」を意味する「ねき」から。「自然のそばで暮らしを営むことに愛着を感じて欲しい」という想いが込められています。各地の自治体やUR都市機構などから視察が相次いでおり、地元の事業者からも「もりねきに合わせてうちも木造で社屋を建て替えたい」などの声が寄せられるそう。

毎月最終水曜の夜
ナイトマーケット「大東
ズンチャヤッチャ夜市」

飲食店の他にも、こだわりの雑貨やアクセサリーなど出展は多数。詳細情報はコーミンが発行するタウン情報誌『Nukui』のweb版で確認できます。広告パートナーも募集中です。



今後の展望などをお聞かせ下さい。
大東市の住道駅前デッキで毎月最終水曜の夜、「大東ズンチャヤッチャ夜市」と称したナイトマーケットを開催しています。パフォーマーによる演出や、地元の飲食店をはじめとしたグルメ屋台などが立ち並び、地域交流の場として好評をいただいています。川のほとりで沈む夕日を見ながら、美味しいお酒を。男性も女性も背伸びをしない、いわゆる「すっぴん女子」となつて人と人が素のまま触れ合える。そんな豊かなひとときをお約束します。まだ大東市を知り、こちらに移り住みました。気がついたことがこの道を選んだきっかけです。公共サービス水準の低下などに直面し、持続可能な都市づくりに対し、具体的な方針を見いだせずにいました。その中で、住民自ら地域の未来を考え始めるようになつた「morneiki」のように、また新たなまちづくりに挑戦していくればと思います。まだ阪神大震災で家が半壊し、建築の重要性に気づいたことがこの道を選んだきっかけです。今は教育分野など新しい事業も視野に入れて活動中です。これからも公民連携の強みを活かして大東市をさらに豊かなまちとし、その魅力を十分に伝えられるよう尽力してまいります。

いつの時代も、物事の変化の裏側には人々の強いエネルギーがある。今後の大東の変化にも注目です。(宗重太祐)



コーミンにて、入江さんと大東地区広報部会員

のだと感じました。物事の変化の裏側には人々の強いエネルギーがある。今後の大東の変化にも注目です。(宗重太祐)

健健康支援など その他地域に関する事業

介護予防事業にも力を入れていると伺いました。コーミンでは大東市から委託を受け、2019年度より「地域包括支援センター」を運営しています。これは「高齢者とその家族の悩みを受け止める」が、専門機関を利用すればいいという問題については、様々なものではあります。医療機関や保健所、市と連携を

取りながら、時に「大東元気でまつせ」という通いの場を勧めたり、それぞれのケースに合わせ柔軟な対応が必要です。公民連携ならではのクリエイティブな発想を生かして、自立した生活を続けるための最適なケアプランをご提案しますので、生活にまつわることなど、何かお困りの方は私たちに何でもご相談ください。この大東市では介護ケアが充実しています。けれど、介護サービス事業はどこも人手不足まっしぐらなんです。そこで、出来る範囲のこととはなるべく自分で行うようにすれば、介護状態の予防や改善に繋がります。長い目で見ると、健康な人を増やすほど費用は減つて市の負担は軽くなりますから。私たちでそのお手伝いが出来ればいいなどと考えています。

駅周辺の活性化プロジェクトにも携わっているそうです。それはどのようなものですか? 大東市の住道駅前デッキで毎月最終水曜の夜、「大東ズンチャヤッチャ夜市」と称したナイトマーケットを開催しています。パフォーマーによる演出や、地元の飲食店をはじめとしたグルメ屋台などが立ち並び、地域交流の場として好評をいただいています。川のほとりで沈む夕日を見ながら、美味しいお酒を。男性も女性も背伸びをしない、いわゆる「すっぴん女子」となつて人と人が素のまま触れ合える。そんな豊かなひとときをお約束します。まだ大東市を知り、こちらに移り住みました。気がついたことがこの道を選んだきっかけです。今は教育分野など新しい事業も視野に入れて活動中です。これからも公民連携の強みを活かして大東市をさらに豊かなまちとし、その魅力を十分に伝えられるよう尽力してまいります。

取材後期 「可変性」

先日久しぶりに地元に戻ると、「(と)いつても車で30分程度の距離ですが、駅前には新しいお店、そして少し歩けば見知らぬお家が。私にとってそれらはまだ、故郷と呼ぶほど遠いものではありませんが、昔慣れ親しんだ風景はあります。まことにか記憶の中の存在となつておられる「アクティブ・スクエア・大東」にお邪魔して行いました。そちらに関しても後ほど特集がありますので、ぜひ最後までお付き合いください。

また「morneiki」について、紙面に回の取材で伺うことが決定しました! 来年掲載予定です。ご期待ください。

私は「morneiki」の特集と一緒に、

誰もが思う所ではありますが、皆さんに重視するポイントは何ですか? 交通や生活の利便性、騒音、日当たり、安全性、子育て環境など、求めるものは人によって様々だと思います。ですが共通して言えるのは、「まちに活気や温もりがあること」そして何より「自分のライフスタイルに合っていること」ではないでしょうか。近年、少子高齢化や施設・インフラの老朽化、社会保障関連費の増大などにより、自治体の運営はより困難な状況にあります。そうした中、多様化する市民ニーズや地域課題の解決に向けて、「PPP手法」を取り入れる自治体が増えています。

「PPP(パブリック・プライベート・パートナーシップの略)」とは、公民が連携して公共交通の提供を行う仕組みのことです。まちづくりや地方創生を考える上で、現在非常に重要なキーワードとなっています。今回、大東市と連携し、様々なまちづくり事業を展開している「株式会社コーミン」の代表取締役、入江智子さんに活動や想いを伺いました。

JR学研都市線「四条畷駅」から東に徒歩約5分。飯盛山のふもと、大東市北条にあった古い市営住宅は2021年3月、木造の低層建築「もりねき住宅」として生まれ変わりました。

北条まちづくりプロジェクト「morneiki」は、北条駅のライフスタイルをテーマに、飲食店や芝生の公園が兼ね備えられ、物理的にも心理的にも隔てられることのない、解放されたエリアとなっています。まず、それらの事業についてお聞きしました。私がもともと建築技師として大東市役は、かつてこの敷地には、昭和40年代に建設された市営住宅「飯盛園第2住宅」がありました。以前からこの辺りは高齢化率が高い、また、古い施設や建物も多かったため開発がなかなか進まない地域でした。再建前は古びた建物とほとんど使われていない公園があるだけ。お店なども少なく、とても活気のある場所とはいえませんでした。私はもともと建築技師として大東市役

で勤務しており、主に市営住宅や学校施設の維持管理といった業務を担当していました。そのため老朽化が進んだ同市営住宅について、建て替えや今後の在り方が議論された際には私も関わりました。以前の周辺は住民だけで外からの交流人口は少なかつた上、地元からも「四角い箱みたいに理屈っぽい」といふ言葉で建設仕様、いわゆる「高層のRC造」といった形にもなりました。

しかし、建て替えた後は、今では多くの人が来るかもしれません。そこで老朽化が進んだ同市営住宅について、建て替えたと同様に、北条駅のライフスタイルをテーマに、飲食店や芝生の公園が兼ね備えられ、物理的にも心理的にも隔てられることのない、解放されたエリアとなっています。まず、それらの事業についてお聞きしました。

いりえ・ともこ
京都工芸総合大学卒業後、大東市に入庁。岩手県紫波町での地域活性化プロジェクト「オガール」を学ぶ。その後2017年に公民連携のエンジニアとなるまちづくり会社を立ち上げ、2018年9月より現職。「大東ズンチャヤッチャ夜市」の開催や地域誌「Nukui」の発行、「地域健康プロフェッショナルスクール」の主催など、公民連携による多彩なまちづくり事業を展開している。2021年春には古い市営住宅を民間主導で建て替える「morneiki」がオーブン。エリア価値を上げることに成功。著書に『公民連携エージェント(学芸出版社)』がある。

「魅力的なまちに住みたい」が重視するポイントは何ですか? 交通や生活の利便性、騒音、日当たり、安全性、子育て環境など、求めるものは人によって様々だと思います。ですが共通して言えるのは、「まちに活気や温もりがあること」そして何より「自分のライフスタイルに合っていること」ではないでしょうか。近年、少子高齢化や施設・インフラの老朽化、社会保障関連費の増大などにより、自治体の運営はより困難な状況にあります。そうした中、多様化する市民ニーズや地域課題の解決に向けて、「PPP手法」を取り入れる自治体が増えています。

「PPP(パブリック・プライベート・パートナーシップの略)」とは、公民が連携して公共交通の提供を行う仕組みのことです。まちづくりや地方創生を考へる上で、現在非常に重要なキーワードとなっています。今回、大東市と連携し、様々なまちづくり事業を展開している「株式会社コーミン」の代表取締役、入江智子さんに活動や想いを伺いました。

JR学研都市線「四条畷駅」から東に徒歩約5分。飯盛山のふもと、大東市北条にあった古い市営住宅は2021年3月、木造の低層建築「もりねき住宅」として生まれ変わりました。

北条まちづくりプロジェクト「morneiki」は、北条駅のライフスタイルをテーマに、飲食店や芝生の公園が兼ね備えられ、物理的にも心理的にも隔てられることのない、解放されたエリアとなっています。まず、それらの事業についてお聞きしました。私がもともと建築技師として大東市役

で勤務しており、主に市営住宅や学校施設の維持管理といった業務を担当していました。そのため老朽化が進んだ同市営住宅について、建て替えたと同様に、北条駅のライフスタイルをテーマに、飲食店や芝生の公園が兼ね備えられ、物理的にも心理的にも隔てられることのない、解放されたエリアとなっています。まず、それらの事業についてお聞きしました。

いりえ・ともこ
京都工芸総合大学卒業後、大東市に入庁。岩手県紫波町での地域活性化プロジェクト「オガール」を学ぶ。その後2017年に公民連携のエンジニアとなるまちづくり会社を立ち上げ、2018年9月より現職。「大東ズンチャヤッチャ夜市」の開催や地域誌「Nukui」の発行、「地域健康プロフェッショナルスクール」の主催など、公民連携による多彩なまちづくり事業を展開している。2021年春には古い市営住宅を民間主導で建て替える「morneiki」がオーブン。エリア価値を上げることに成功。著書に『公民連携エージェント(学芸出版社)』がある。

いりえ・ともこ
京都工芸総合大学卒業後、大東市に入庁。岩手県紫波町での地域活性化プロジェクト「オガール」を学ぶ。その後2017年に公民連携のエンジニアとなるまちづくり会社を立ち上げ、2018年9月より現職。「大東ズンチャヤッチャ夜市」の開催や地域誌「Nukui」の発行、「地域健康プロフェッショナルスクール」の主催など、公民連携による多彩なまちづくり事業を展開している。2021年春には古い市営住宅を民間主導で建て替える「morneiki」がオーブン。エリア価値を上げることに成功。著書に『公民連携エージェント(学芸出版社)』がある。

「魅力的なまちに住みたい」が重視するポイントは何ですか? 交通や生活の利便性、騒音、日当たり、安全性、子育て環境など、求めるものは人によって様々だと思います。ですが共通して言えるのは、「まちに活気や温もりがあること」そして何より「自分のライフスタイルに合っていること」ではないでしょうか。近年、少子高齢化や施設・インフラの老朽化、社会保障関連費の増大などにより、自治体の運営はより困難な状況にあります。そうした中、多様化する市民ニーズや地域課題の解決に向けて、「PPP手法」を取り入れる自治体が増えています。

「PPP(パブリック・プライベート・パートナーシップの略)」とは、公民が連携して公共交通の提供を行う仕組みのことです。まちづくりや地方創生を考へる上で、現在非常に重要なキーワードとなっています。今回、大東市と連携し、様々なまちづくり事業を展開している「株式会社コーミン」の代表取締役、入江智子さんに活動や想いを伺いました。

JR学研都市線「四条畷駅」から東に徒歩約5分。飯盛山のふもと、大東市北条にあった古い市営住宅は2021年3月、木造の低層建築「もりねき住宅」として生まれ変わりました。

北条まちづくりプロジェクト「morneiki」は、北条駅のライフスタイルをテーマに、飲食店や芝生の公園が兼ね備えられ、物理的にも心理的にも隔てられることのない、解放されたエリアとなっています。まず、それらの事業についてお聞きしました。私がもともと建築技師として大東市役

で勤務しており、主に市営住宅や学校施設の維持管理といった業務を担当していました。そのため老朽化が進んだ同市営住宅について、建て替えたと同様に、北条駅のライフスタイルをテーマに、飲食店や芝生の公園が兼ね備えられ、物理的にも心理的にも隔てられることのない、解放されたエリアとなっています。まず、それらの事業についてお聞きしました。

いりえ・ともこ
京都工芸総合大学卒業後、大東市に入庁。岩手県紫波町での地域活性化プロジェクト「オガール」を学ぶ。その後2017年に公民連携のエンジニアとなるまちづくり会社を立ち上げ、2018年9月より現職。「大東ズンチャヤッチャ夜市」の開催や地域誌「Nukui」の発行、「地域健康プロフェッショナルスクール」の主催など、公民連携による多彩なまちづくり事業を展開している。2021年春には古い市営住宅を民間主導で建て替える「morneiki」がオーブン。エリア価値を上げることに成功。著書に『公民連携エージェント(学芸出版社)』がある。

「魅力的なまちに住みたい」が重視するポイントは何ですか? 交通や生活の利便性、騒音、日当たり、安全性、子育て環境など、求めるものは人によって様々だと思います。ですが共通して言えるのは、「まちに活気や温もりがあること」そして何より「自分のライフスタイルに合っていること」ではないでしょうか。近年、少子高齢化や施設・インフラの老朽化、社会保障関連費の増大などにより、自治体の運営はより困難な状況にあります。そうした中、多様化する市民ニーズや地域課題の解決に向けて、「PPP手法」を取り入れる自治体が増えています。

「PPP(パブリック・プライベート・パートナーシップの略)」とは、公民が連携して公共交通の提供を行う仕組みのことです。まちづくりや地方創生を考へる上で、現在非常に重要なキーワードとなっています。今回、大東市と連携し、様々なまちづくり事業を展開している「株式会社コーミン」の代表取締役、入江智子さんに活動や想いを伺いました。

JR学研都市線「四条畷駅」から東に徒歩約5分。飯盛山のふもと、大東市北条にあった古い市営住宅は2021年3月、木造の低層建築「もりねき住宅」として生まれ変わりました。

北条まちづくりプロジェクト「morneiki」は、北条駅のライフスタイルをテーマに、飲食店や芝生の公園が兼ね備えられ、物理的にも心理的にも隔てられることのない、解放されたエリアとなっています。まず、それらの事業についてお聞きしました。私がもともと建築技師として大東市役

で勤務しており、主に市営住宅や学校施設の維持管理といった業務を担当していました。そのため老朽化が進んだ同市営住宅について、建て替えたと同様に、北条駅のライフスタイルをテーマに、飲食店や芝生の公園が兼ね備えられ、物理的にも心理的にも隔てられることのない、解放されたエリアとなっています。まず、それらの事業についてお聞きしました。

いりえ・ともこ
京都工芸総合大学卒業後、大東市に入庁。岩手県紫波町での地域活性化プロジェクト「オガール」を学ぶ。その後2017年に公民連携のエンジニアとなるまちづくり会社を立ち上げ、2018年9月より現職。「大東ズンチャヤッチャ夜市」の開催や地域誌「Nukui」の発行、「地域健康プロフェッショナルスクール」の主催など、公民連携による多彩なまちづくり事業を展開している。2021年春には古い市営住宅を民間主導で建て替える「morneiki」がオーブン。エリア価値を上げることに成功。著書に『公民連携エージェント(学芸出版社)』がある。

「魅力的なまちに住みたい」が重視するポイントは何ですか? 交通や生活の利便性、騒音、日当たり、安全性、子育て環境など、求めるものは人によって様々だと思います。ですが共通して言えるのは、「まちに活気や温もりがあること」そして何より「自分のライフスタイルに合っていること」ではないでしょうか。近年、少子高齢化や施設・インフラの老朽化、社会保障関連費の増大などにより、自治体の運営はより困難な状況にあります。そうした中、多様化する市民ニーズや地域課題の解決に向けて、「PPP手法」を取り入れる自治体が増えています。

「PPP(パブリック・プライベート・パートナーシップの略)」とは、公民が連携して公共交通の提供を行う仕組みのことです。まちづくりや地方創生を考へる上で、現在非常に重要なキーワードとなっています。今回、大東市と連携し、様々なまちづくり事業を展開している「株式会社コーミン」の代表取締役、入江智子さんに活動や想いを伺いました。

JR学研都市線「四条畷駅」から東に徒歩約5分。飯盛山のふもと、大東市北条にあった古い市営住宅は2021年3月、木造の低層建築「もりねき住宅」として生まれ変わりました。

北条まちづくりプロジェクト「morneiki」は、北条駅のライフスタイルをテーマに、飲食店や芝生の公園が兼ね備えられ、物理的にも心理的にも隔てられることのない、解放されたエリアとなっています。まず、それらの事業についてお聞きしました。私がもともと建築技師として大東市役

で勤務しており、主に市営住宅や学校施設の維持管理といった業務を担当していました。そのため老朽化が進んだ同市営住宅について、建て替えたと同様に、北条駅のライフスタイルをテーマに、飲食店や芝生の公園が兼ね備えられ、物理的にも心理的にも隔てられることのない、解放されたエリアとなっています。まず、それらの事業についてお聞きしました。

いりえ・ともこ
京都工芸総合大学卒業後、大東市に入庁。岩手県紫波町での地域活性化プロジェクト「オガール」を学ぶ。その後2017年に公民連携のエンジニアとなるまちづくり会社を立ち上げ、2018年9月より現職。「大東ズンチャヤッチャ夜市」の開催や地域誌「Nukui」の発行、「地域健康プロフェッショナルスクール」の主催など、公民連携による多彩なまちづくり事業を展開している。2021年春には古い市営住宅を民間主導で建て替える「morneiki」がオーブン。エリア価値を上げることに成功。著書に『公民連携エージェント(学芸出版社)』がある。

「魅力的なまちに住みたい」が重視するポイントは何ですか? 交通や生活の利便性、騒音、日当たり、安全性、子育て環境など、求めるものは人によって様々だと思います。ですが共通して言えるのは、「まちに活気や温もりがあること」そして何より「自分のライフスタイルに合っていること」ではないでしょうか。近年、少子高齢化や施設・インフラの老朽化、社会保障関連費の増大などにより、自治体の運営はより困難な状況にあります。そうした中、多様化する市民ニーズや地域課題の解決に向けて、「PPP手法」を取り入れる自治体が増えています。

「PPP(パブリック・プライベート・パートナーシップの略)」とは、公民が連携して公共交通の提供を行う仕組みのことです。まちづくりや地方創生を考へる上で、現在非常に重要なキーワードとなっています。今回、大東市と連携し、様々なまちづくり事業を展開している「株式会社コーミン」の代表取締役、入江智子さんに活動や想いを伺いました。

JR学研都市線「四条畷駅」から東に徒歩約5分。飯盛山のふもと、大東市北条にあった古い市営住宅は2021年3月、木造の低層建築「もりねき住宅」として生まれ変わりました。



他にもまだある 納税証明書の便利な請求&受取方法!!

納税証明書の請求にはe-Taxを使ったオンライン請求が便利ですので、是非ご利用ください。



事前にオンラインで請求することにより、窓口での待ち時間が短縮できます。

オンライン請求の手順(税務署窓口で受け取る場合)

① 自宅やオフィスで請求

- ▶パソコンをご利用の方は、e-Taxソフト(WEB版)から納税証明書請求データを作成できます。メインメニューの「申告・申請・納税」内の「新規作成」から、「納税証明書の交付請求(署名省略分)」を選択し作成してください。
(注)e-Taxを初めてご利用になる場合は、開始届出書をオンラインで作成・提出し、利用者識別番号を取得してください。
- ▶スマートフォンやタブレット端末をご利用の方は、e-Taxソフト(SP版)から作成できます。右のQRコードからアクセスしてください。(QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。)

② 税務署窓口で本人確認

- ▶税務署窓口で本人であることが確認できる本人確認書類(運転免許証など)及び個人に係る請求の場合には、番号確認書類(マイナンバーカードなど)をご提示ください。
 - ▶代理人による受取には、委任状及び代理人の本人確認書類(運転免許証など)のほか、個人に係る請求の場合には、本人の番号確認書類(マイナンバーカードなど)の写しが必要です。
 - ▶本人確認書類の種類により、1枚の提示で足りるものと2枚の提示が必要なものがあります。
- 詳しくは、国税庁ホームページにある「納税証明書の交付請求手続」をご確認ください。

③ 手数料の納付

- 税務署窓口で収入印紙又は現金で手数料を納付します。

※手数料がおトクです。
1税目 1年度 1枚370円
書面での請求の場合は、1税目1年度1枚あたり400円



ここからは、税務署窓口での手続きです。

④ 納税証明書の受取

オンラインで請求して郵送で受け取る方は

- 請求する方の電子署名を付与し、電子証明書を送信できる場合は、郵送での受取ができます。
詳しい手續は、e-Taxホームページ内「書面の納税証明書を受取る場合について」をご覧ください。
- ※事前に電子証明書(マイナンバーカードなど)の取得が必要です。パソコンの場合はICカードリーダライタの購入が必要な場合があります。
※インターネットバンキングやATMなどからペイジーを利用して手数料及び郵送料を納付する必要があります。

電子納税証明書(PDF)がさらに便利に!スマホで請求! スマホで受取!



電子納税証明書(PDF)は、お手持ちのスマートフォンやタブレット端末からもe-Taxを使って請求から受取まで簡単な操作でできますので、是非ご利用ください!

電子納税証明書(PDF)の請求から受取まで新たにスマホでもできるようになりました!

電子納税証明書(PDF)のメリット!

- メリット01** 税務署窓口に行く必要がなく、請求から受取まで非対面でできます!
- メリット02 手数料がオトク!** (1税目1年度あたり370円)
※書面での請求の場合は、1税目1年度1枚あたり400円
- メリット03** 期限内であれば、書面として何枚でも印刷してお使いいただけます!
※コンビニエンスストアの印刷サービスを利用する場合には、別途手数料がかかります。
- メリット04** 期限内であれば、ダウンロードした電子データは何度でもお使いいただけます!



簡単な3ステップ 請求から受取までの流れ

① 自宅やオフィスで請求

e-Taxホームページからログイン
「納税証明書の交付請求(電子交付用)」を選択

iPhoneの方はこちらからログイン
<https://www.e-tax.nta.go.jp/sp/index2.html>

Androidの方はこちらからログイン
<https://www.e-tax.nta.go.jp/sp/index3.html>

② 電子申請

納税証明書の請求データを作成
マイナンバーカードを読み込んで
電子署名を付与



③ 電子発行・受取

メッセージボックスに手数料の案内が
格納されます。インターネットバンキング
で手数料納付後、納税証明書データ
をダウンロードできるようになります



ご利用に当たっては、納税者本人(法人の場合は代表者本人)の
マイナンバーカードが必要です。
スマホを利用した電子納税証明書(PDF)の請求は、
本人(法人の場合は代表者本人)のみ行うことができます。
代理人の方はお手持ちのパソコンから請求してください。

詳しい
手続きは
こちらから▶

読み取れない場合はこちらから
<https://www.nta.go.jp/taxes/nozei/nozei-shomei/01.htm>

光亜グループ

光亜興産株式会社
株式会社新光亜
株式会社光和
株式会社サンコオア
株式会社サンエイト
株式会社アミューズ



本社 大阪府門真市末広町43番1号
TEL (06)6909-4801

事業概要 土地建物の総合コンサルティング及びオーガナイザー
(都市開発、設計、建築施工、建物運営管理、メンテナンス
マンション・戸建住宅の設計施工)

琵琶湖のほとりでグランピング
STAGEX高島
住 所 滋賀県高島市新旭町蘿園 336



地域社会と共に歩む それが私たちの使命です。

「税を考える週間」行事予告

まちかどコンサート

令和5年**11月7日(火)** 午後2時30分～

税金クイズと税のPR

まちかどコンサート(オペラコンサート)

【会場】ポップタウン住道オペラパーク1階
プラザフェスタ

入場料 無料



ソプラノ
梅谷裕子さん



ピアノ
竹田直子さん

税金クイズとふれ愛コンサート



昨年のコンサートの様子

令和5年**12月6日(水)** 午後4時～

第1部税の作文優秀作品朗読、税金クイズ

第2部ふれ愛コンサート

演奏：大阪桐蔭高等学校吹奏楽部

【会場】門真市民文化会館ルミエールホール

入場料 無料 ※事前予約制